

学校だより

川中 TIMES

Trying for your dreams

佐賀市立川副中学校

学校通信 第15号

令和7年10月20日

文責 校長 馬郡直樹

**マナー検定
開催**

夢を語り、心を磨く ～マナー検定に挑戦！～

全生徒対象にマナー検定を実施しています。1年生は9月、2年生は1学期、3年生は10月に実施しました。この検定は、望ましい話し方や作法を学ぶとともに、夢など自分の意見を周囲に伝えることができる態度を身に付けることを目的としています。学校評議員や校長と担任が面接官としてマナー検定を実施しています。「将来の夢」などについて質問をし、「態度」「礼法」「言葉遣い」等を評価しました。

多くの生徒が将来の夢を持っていること、また明確には夢をもっていない生徒でも、例えば人の役に立つ仕事に就きたいとか、人にやさしくできる大人になりたいなど全員が未来の自分の姿をしっかりと考えていたことに感心しました。またそのためには今自分がしなければならないことを明確に理解している生徒が多く、どの生徒もしっかり考えながら生活していると感じました。我々大人が子供のロールモデルとなることの重要性を改めて感じました。

3人の評議員の皆様からの感想は、「声が小さいのは自信がないように受け取られるかもしれないので、はっきり答えた方がいい」「将来の夢で、親孝行したいという生徒が数人いた。全体的に困っている人に寄り添う職業に就きたいという生徒が多かったことに感心した。」3年1組 HA さんの感想は「最初は緊張していたあまりうまく話せなかったけど、1つ目の質問のあとから緊張がとけて、自分が話したいことをわかりやすく話すことができて良かった」でした。

✍ 早稲田大学教授による出前講座（「特別な数学の授業」）開催 ✍

9月26日（金）、3年1組生徒対象に早稲田大学宮川健教授に来校していただき「特別な数学の授業」を開催しました。

授業のテーマは「紙テープを折る」というシンプルに思えるものですが、実際に紙を何度も折り曲げていく中で、折り目の数や曲がっていく形の「パターン」について予測し、試行錯誤していく過程には、まさに数学的な思考力と探究心が求められました。

生徒は、身近な題材を通して、数学の奥深さと考えることの面白さに夢中になり、難問に直面してもあきらめずに挑戦する姿には頼もしさを感じることができました。

生徒の感想については、3年1組 NH さんは「テープを折り曲げた時にできる折り目の数を数えるためにグループで協力してどうやったら求められるかを考えることができたのでよかった。これからもグループで協力しながら求める力を身に付けていきたいです。」3年1組 KY さんは「ただ問題を解くだけでなく、なぜそうなるのかをよく考えることができました。なぜそうなるのかがわかると、楽しく問題を解くことができるし、スラスラ問題を解くことができることに気づくことができました。普段の数学の授業でもなぜそうなるのかを考えながら授業を受けたいです」

写真は配布した通信で御確認ください。

写真は配布した通信で御確認ください。

マナー検定の様子＝上1年生 下3年生

写真は配布した通信で御確認ください。

出前授業の様子＝3年1組

「佐賀市学校教育ビジョン 2025」コーナー

今年度、佐賀市教育委員会において「佐賀市学校教育ビジョン 2025」が策定されました。保護者・地域の方にこの教育ビジョンを知っていただくとともに、川副中における教育ビジョンに沿った取組の紹介をしていきます。QRコードを読み取れば、「佐賀市学校教育ビジョン 2025」を閲覧できます



◆こんな力を身につけた子どもたちに！

- 自律:自分で考え、自分で決めて、自分で動き出す力
- 尊重:対立やジレンマを乗り越え、合意形成する力(自由の相互承認)
- 創造:新しい価値を生み出す力

校長のつぶやきコーナー

校長の感じたことや校内の様子・出来事等を掲載していきます。今回は、川中生徒へ地域の方等からいただいた感想を中心に掲載しています。

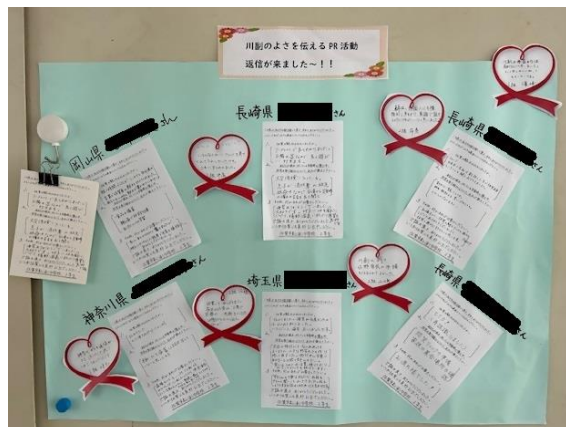
Kawasoe
Challenge and Change
TOPICS

- ① 「川中の生徒は、道で会っても、店で会ってもどの生徒もよく挨拶してくれるので嬉しい」
「このことを是非生徒に伝えてください」とお褒めの言葉をいただきました。マナー検定の際に、「登下校時など地域の方に進んで挨拶をする」という1年生が非常に多かったです。
- ② 「校舎の隅々まで清掃が行き届いている」「生徒の雰囲気はほのぼのとしている」
「生徒同士・生徒と先生の仲の良さが感じとることができる」と3年1組であった道徳の研究授業を参観した市内中学校の先生方からの感想です。

③ 「川副の良さを伝えるPR活動」に対するお返事

2年生の長崎市へのバス研修において、街頭で川副町についてのPR活動を行い、長崎県、埼玉県や神奈川県などの方から川副中2年生宛てに返事をいただきました。その内容は、「急に声をかけられて驚いたが、明るい態度で元気をいただいた」「礼儀正しく佐賀の魅力をたくさん教えてもらいありがとう。佐賀に遊びに行きたい」などでした。

右の写真はお返事を集めたものです。



🎯第70回佐賀市中学校新人大会終了🎯

10月11,12日に開催されました。何事も「いつもどおり」に臨むことが必要ですが、緊張などがあって、「いつもどおり」は結構難しいことだと感じたのではないのでしょうか。優勝した女子バレー部の皆さんおめでとうございます。出場した選手は、新人大会をいいきっかけにし、夏の中体連を目指してほしいと思います。今回は大会に出場した3人に大会を振り返っての感想を聞きました。🏐女子バレーボール部 UKさん「みんな声が出ていていいプレーができた。今後は県大会に向けて、サーブカットを強化していきたいと思う」🏸男子ソフトテニス部 USさん「試合前は緊張した。でもペアのYちゃんと声を掛け合った結果、流れがよかった。初めての公式戦で勝ってとても嬉しかった。まだまだ始まったばかりなので、これからも練習を頑張っていきたい」🏸女子ソフトテニス部 YJさん「ペアと協力しながら自分達のプレーをすることができた。チームとして3位という悔しい結果に終わったので、次の大会では優勝目指してチーム一丸となって練習に励みたい」